

【1】令和8年度 春季大会兼関東大会予選会実施要項

1. 主催 東京都高等学校体育連盟卓球女子専門部

2. 大会日／種目／集合予定時間／会場

4月26日(日)	ダブルスの部	Aクラス	9時00分	京王アリーナ TOKYO
		Bクラス	9時00分	〃
4月29日(祝・水)	シングルの部	Bクラス	9時00分	東京体育館 サブアリーナ
5月3日(日)	シングルの部	Aクラス	9時00分	日野市市民の森ふれあいホール
		Cクラス	9時00分	〃
5月5日(祝・火)	学校対抗の部	Aクラス	9時00分	立川市泉体育館
		Bクラス	9時00分	〃

3. 申込期日 4月19日(日) 受付は9時30分より、加盟手続きと同時にを行います。

参加を希望する学校は、参加費の銀行振込み明細書コピーを添付して、申し込みをしてください。

郵送による申し込みは受け付けません。

ただし、島嶼地区の学校は、4月17日(金)に必着するよう郵送で下記宛に申し込みをしてください。

【 〒114-0024 東京都北区西ヶ原4-56-20 武蔵野高等学校内 平屋 徹 宛 】

※申込書には、学校番号・学校名・校内ランク順に姓だけ(同姓がいる場合は名前一文字まで)・学年・参加区分(A・B・C)を**必ず記入**すること。なお、領収書・領収控にも金額など記入のうえ、参加費の振込み明細書コピーを添付し、申し込むこと。

4. 参加資格

- (1) 令和8年度東京都高等学校体育連盟卓球女子専門部加盟登録済みの学校に在籍する、令和8年度(公財)日本卓球協会登録済みの選手。
- (2) 年齢は、平成19年(2007年)4月2日以降に出生した者とするが、出場は3回までとし、同一学年での出場は1回限りとする。
- (3) チーム編成において、全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。
統廃合の対象となる学校については、当該校を含む合同チームによる参加を認める。ただし、事前に学校単位で東京都高等学校体育連盟事務局に申請し許可を得ること。
- (4) 転校後6ヶ月未満の者は参加を認めない。(外国人留学生もこれに準ずる)ただし、一家転住等やむを得ない場合は、東京都高等学校体育連盟会長の許可があればこの限りではない。
- (5) 上記(1)～(4)の要件を満たした上で、在学する学校長の許可を必要とする。

5. 参加費 1チーム 3000円 ダブルス 1組 800円 シングルス1名 600円

振込先 ゆうちょ銀行 払い込み口座 口座番号 00190-3-697272
加入者名 東京都高等学校体育連盟女子卓球専門部

通信欄記入例

春季大会兼関東大会予選会参加費 学校名 ○○高等学校

学校対抗 3000円 ダブルス 800円×○組 シングルス 600円×○名 合計 ○○○○円

※**申込期日までに参加費の振り込みをしておくこと**。また、ゆうちょ銀行からの払い込み口座を使用する際に、払い込み金額の内訳がわかるように学校名、大会名、参加種目(団体・シングルス)の人数を以下のように記入をすること。

※領収証の必要な学校には試合会場にて作成し発行する。ただし、振込確認ができていない場合、領収証は発行できない。
(振り込み確認には4～5日ほど必要)

6. 申込制限 学校対抗の部は1校1チーム、ダブルスの部・シングルの部は申込数制限なし。

7. 参加区分 各種目の参加区分（A・B・Cクラス）を確認の上エントリーすること。なおエントリーミスは失格になる場合がある。

・学校対抗の部

- Aクラス ① 令和7年度新人大会ベスト8以上の学校
② その他Aクラスに出場を希望する学校
- Bクラス ① Aクラスの参加区分に該当しない学校で出場を希望する学校

・ダブルスの部

- Aクラス ① 令和7年度新人大会Aクラスでベスト16以上の組（ペアが変わってもAクラスに申し込むこと。）
② 令和7年度新人大会Bクラスで各ブロックベスト4以上の組（ペアが変わってもAクラスに申し込むこと。）
③ その他Aクラスに出場を希望する組
- Bクラス ① Aクラスの参加区分に該当しない組で出場を希望する組

・シングルの部

- Aクラス ① 令和7年度新人大会Aクラスでベスト16以上の者
② 過去の大会においてBクラスでベスト8以上の者
③ その他Aクラスに出場を希望する者
- Bクラス ① Aクラスの参加区分に該当しない者で出場を希望する者
② 過去の大会においてCクラスでブロックベスト4以上の者
- Cクラス ① A・Bクラス参加区分に該当しない者で出場を希望する者

8. 試合方法 【Aクラスは関東大会の予選会を兼ねる。】

・学校対抗の部：Aクラス、Bクラスの2つに分ける。

- Aクラス トーナメント方式で決勝まで行う。
3位4位決定戦およびベスト8の4校で順位決定戦をトーナメント方式で行い、代表を決定する。
学校対抗の部のシードについては、以下のようにする。
令和7年度新人大会にて、第1位～第8位のチーム及び、ベスト8決定戦に進出したチームに加え、4回戦に進出したチームとする。
4月19日（日）総会終了後にシードの抽選を行う。
該当校は、代表者が抽選に参加すること。欠席の学校は専門部による代理抽選とする。

Bクラス 2つのブロックに分け、トーナメント方式で各ブロックの決勝まで行う。

※メンバーは4～8名で編成。オーダーは、1・2番にシングルス、3番ダブルス、4・5番にシングルスとし、3点先取勝ちとする。3番ダブルスは1・2番のシングルスに出場した選手同士で組むことは出来ない。また、シングルスは重複して出場できない。

・ダブルスの部：Aクラス、Bクラスの2つに分ける。

- Aクラス ベスト4決定までトーナメント方式で行う。ベスト4の決定後、代表順位決定リーグ戦を行う。
- Bクラス 2つのブロックに分け、トーナメント方式で各ブロックの決勝まで行う。

・シングルの部：Aクラス、Bクラス、Cクラスの3つに分ける。

- Aクラス トーナメント方式で決勝まで行う。
ベスト16の8名による敗者復活戦をトーナメント方式で行い、代表を決定する。
- Bクラス トーナメント方式で各ブロックの決勝まで行う。
- Cクラス 4つのブロックに分け、トーナメント方式で各ブロックの決勝まで行う。
各ブロックベスト32決定戦までは3ゲーム制（2ゲーム先取）とし、ベスト16決定戦からは5ゲーム制（3ゲーム先取）とする。

- ・個人戦のベンチコーチについては、以下のようにする。

シングルス部、ダブルス部ともに全クラス初戦からベンチコーチを認める。

- ・タイムアウト制については、以下のようにする。

Aクラスの試合でのみ適用する。シングルス部ではベスト16決定戦から、ダブルス部ではベスト8決定戦から、学校対抗部ではベスト4決定戦からとする。

9. 都代表

- (1) 学校対抗部 上位5校が関東高等学校卓球大会代表
- (2) ダブルス部 上位2組が関東高等学校卓球大会代表
- (3) シングルス部 上位10名が関東高等学校卓球大会代表

※本大会は、令和8年5月29日(金)～5月31日(日)に栃木県宇都宮市 日環アリーナ栃木で開催される。

10. その他

- (1) 原則、市営の体育館の試合については保護者等の入場を認めるが、学校会場で試合を実施する場合は、無観客で実施することを周知、徹底しておくこと。

- ・保護者等の入場に関しては、選手の入場の妨げにならないようにすること。
- ・保護者等の観戦については、参加選手の待機スペース確保に配慮し、観客席フロアで観戦をすること。
- ・学校対抗部については、出場チームのメンバー以外の選手の入場を認める。(男子部員は不可とする)

- (2) アドバイザーについて

- ・アドバイザーは、「当該校から日本卓球協会の役職者登録をしている者」または「当該校の選手」に限る。
- ・「外部指導員」「部活動指導員」に関しても、「当該校から日本卓球協会の役職者登録」をしている場合のみアドバイザーに入れる。
- ・役職者章は必ず身につけてようにすること。
- ・同日の大会において、複数校のアドバイザーを兼任することはできない。

例 A高とB高で勤めているが、役職者登録はA高でのみしている。

→この場合、A高の役職者章を持っているが、B高の役職者章は持っていない状態。

→B高のアドバイザーは入れない。(A高とB高、2校の登録が必要となる。)

→また、A高、B高の役職者章を持っていたとしても、同日の大会においてA高の選手が敗退したので、次の試合から、B高のアドバイザーに入る、ということはない。

- (3) 注意事項について

- ・引率責任者は、責任をもって選手の健康管理を引き続き行う。
- ・やむを得ず引率責任者がいないチーム・選手は、大会期日ごとに委任状を作成し選手が持参し提出をすることで出場を認める。(委任状を提出する場合は、試合日、試合会場ごとに1枚で構いません。複数の選手がいる場合は選手名の欄に複数名ご記入ください。)
- ・その他会場での注意事項を遵守すること。

- (4) 各種目の組合せ・集合時間は、ホームページにアップする。